

授業科目	情報の理解と表現					実務家教員担当科目	-
単位	1	履修	選択	開講年次	2	開講時期	前期
担当教員	宮浦 崇						
授業概要	<p>この講義では、社会のなかでの情報の活用において、特に表現（発信）の基本的な方法を学びます。インターネット上への情報発信は、SNS の発達により身近なものとなっていますが、その背後にある技術的な側面を学習・理解し、コンテンツを作成・公開することを目的とします。コンテンツ作成演習では具体的に、文章やグラフィック、動画、プレゼンテーション資料、ホームページなどの「デジタルコンテンツ」を作成した上で、それらをインターネット上に発信するための方法・技術を習得することを目的としています。</p> <p>この講義は、コンピュータの基本操作を習得していく一般的な SNS の利用経験があることを前提に進行します。技術的背景や技法を学ぶ講義と実際にものづくりをする演習で構成されています。授業では個人が作成したコンテンツを、受講者全員で共有する時間機会があります。</p>						
授業形態	対面授業（一部オンデマンド）			授業方法	<p>PC 教室でパソコンを使った実習をします。 classroom を使用します。 ペア、グループ発表・活動をおこなうことがあります。 授業時間外に PC を使って課題作成をする機会があります。</p>		

学生が達成すべき行動目標

標準的レベル	1. 大学のシステムを不自由なく使用できる。 2. コンテンツ作成に関連したアプリケーションを操作し、課題を作成することができる。 3. インターネット上の情報発信の背後にある技術について説明することができる。
理想的レベル	標準レベルを満たしたうえで、高度なコンテンツ作成と公開ができる。 他者（受講生）のコンテンツ作成の支援（援助）をすることができる。

評価方法・評価割合

評価方法	評価割合（数値）	備考
試験	0	
小テスト	30%	
レポート	10%	
発表（口頭、プレゼンテーション）	0	
レポート外の提出物	60%	
その他	0	

カリキュラムマップ（該当 DP）・ナンバリング

DP1	○	DP2	-	DP3	-	DP4	-	DP5	○	ナンバリング	EN31501J
-----	---	-----	---	-----	---	-----	---	-----	---	--------	----------

学習課題（予習・復習）

1回の目安時間（時間）

復習：該当部分の復習	4
------------	---

授業計画

第1回	テーマ：授業全体像の説明（ガイダンス）と受講生の準備状況の確認
第2回	テーマ：情報受信・情報発信をする前に キーワード：生成 AI、法制度、メディアリテラシー

第 3 回	テーマ：PC アプリケーションを利用したコンテンツ作成（1） Office ソフト（PowerPoint）や大学の PC で利用できるアプリケーションを利用したコンテンツ作成
第 4 回	【オンデマンド】テーマ：デジタルコンテンツ関連技術の理解 インターネット上に展開される各種のデジタルコンテンツの技術的背景の理解
第 5 回	テーマ：PC アプリケーションを利用したコンテンツ作成 Office ソフト（PowerPoint など）や大学の PC で利用できるアプリケーションを利用したコンテンツ作成
第 6 回	テーマ：画像処理技術の理解と生成 AI の活用 デジタルコンテンツ作成のための画像処理（アプリケーションの利用）、生成 AI の活用とメディアリテラシー
第 7 回	【オンデマンド】テーマ：インターネットを活用した情報発信（i） ネットワーク、Web 技術、ハードウェア・ソフトウェア、アプリケーション等の基礎的な理解
第 8 回	テーマ：ネットワークを活用した情報発信（1） ホームページ作成（Web サイト構築）についての課題提示と作成演習
第 9 回	テーマ：ネットワークを活用した情報発信（2） ホームページ作成演習（Web サイト構築）
第 10 回	テーマ：ネットワークを活用した情報発信（3） ホームページ作成演習（Web サイト構築）
第 11 回	【オンデマンド】テーマ：インターネットを活用した情報発信（ii） ネットワーク、Web 技術、ハードウェア・ソフトウェア、アプリケーション等の基礎的な理解
第 12 回	テーマ：プレゼン課題資料作成演習（1） デジタルコンテンツの作成、および最終プレゼン資料の作成について課題提示と演習
第 13 回	テーマ：プレゼン課題資料作成演習（2） デジタルコンテンツの作成、および最終プレゼン資料の作成演習
第 14 回	【オンデマンド】テーマ：プレゼンテーションの技法、プレゼン課題資料作成演習（3） 演習課題の作成、およびプレゼンテーションの技法・留意点等について
第 15 回	テーマ：最終プレゼンテーション、講義全体の総括 作成した課題について作成者による説明（プレゼン）および全体の授業総括
テキスト	教科書は使用しません。講義時に適宜資料を展開します。
参考図書・教材／データベース・雑誌等の紹介	講義時に適宜資料を展開します。
課題に対するフィードバックの方法	classroom や PC 教室での演習時に講評をおこないます。質疑への返答はメール・classroom において隨時おこないます。
学生へのメッセージ・コメント	この講義はプログラミング経験の有無は問いませんが、PC でのファイル操作やウィンドウを複数並べての作業など PC の基本的操作やキーボードによるテキスト入力、また PC での Web ブラウザによる情報検索などについて支障なくおこなえることを前提に講義をすすめます。